

令和4年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表

その1

議員名	件名	要旨
1 手嶋 康德	1. 田川市郡による地域公共交通対策について (町長)	① このことについては、令和元年度9月議会及び令和3年度3月議会につづき3回目の質問となりますが、町民の利便性や費用対効果を考え田川市郡全体での運行の連携と、路線の充実整備に取り組む時期が来ていると思うが、その後の経過は。
	2. 学びっこ教室（家庭学習支援事業）の活性化について (教育長)	① 川崎小学校において、平成27年度より実施された学びっこ教室は、児童（小学1年生から2年生対象）の学習習慣の定着や学習活動を支援し学力の向上を図るために、地域から学習支援ボランティアを募り実施されており、学力向上に大いに貢献されたと思うが、現在の活動状況は。
	3. キャンプ場の建設計画について (町長)	① 現在キャンプ場の建設計画を進めているようですが、計画の内容（場所、規模、内容、予算など）は。
2 千葉 加代子	1. ワンヘルスの実践と食育等について	① 福岡県は「ワンヘルス推進基本計画」を策定しているが、本町はどのような取り組みをしていますか。 ② 地産・地消の県民運動が行われていますが、本町の実態は。 ③ 食品ロス・コロナ禍での経済的困窮等からフードドライブを実践する自治体が増えていますが、本町での取り組みは検討されていますか。
	2. GIGAスクール構想について	① 国は2023年度までに小学校1年生から中学3年生の児童生徒に学習用端末を一人1台導入し、端末を同時接続しても不具合の起きない高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、資金面も補助するとしています。が、本町の状況は。 ② 家庭学習のための通信機器整備支援でWi-Fi環境が整っていない家庭に対し、自治体が行うモバイルルーターの整備に助成金が出ますが、現状は。

令和4年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表

その2

議員名	件 名	要 旨
2 千葉 加代子	2.GIGAスクール構想について	③ タブレットの修理にお金がかかり、先行している市町村では、修理ができないものが増えているということですが、今後不具合が生じた場合、修理費の捻出は。
	3.SDGsやESDについて	① 学校現場で理解を深めるためにどのような取り組みをされていますか。
	4.育児休暇について	① 本町の対象者と取得率は。 ② 男性職員の取得のための対策は。
3 川根 節生	1.農業経営収入保険制度加入に係る保険料を補助する事業について	① 新型コロナウイルス感染症や自然災害の影響等による収入減少を補てんする収入保険制度へ農業者の加入を促進するため保険料の農家負担金を補助する事業の導入を。
	2.移動困難な高齢者等の移動支援について	① ふれあいバス利用の高齢者（歩行に不安のある高齢者）の乗降時の対応はどの様にされているのか。 ② 高齢者が手押し式カート等でふれあいバスに乗降する際、運転手が介助、手助け等はされているのか。 ③ 手押し式カート等はスペースを取るため場所を確保し、座席の一部を折り畳み式にするなどの考えはあるのか。 ④ タクシーや乗り合いタクシーを利用する際のチケットなど補助する考えはあるのか。
4 松岡 久代	1.De・愛の小梅ちゃん空き店舗をどのように活用していくのかを問う	① De・愛広場との関連事業になるには何が必要かと遊具設置の種類等の構想をお尋ねする。
	2.桜・芝生公園のトイレ、De・愛広場のトイレについて尋ねる	① 公園であれば近場にトイレが必要と思いますが計画はどうなっているのか。

・GIGAスクール構想…「Global and Innovation Gateway for All」の略で、「すべての児童・生徒にグローバルで革新的な扉を」という意味。

・SDGs…「Sustainable Development Goals」を略で、「持続可能な開発目標」のこと。

・ESD…「Education for Sustainable Development」の略で、「持続可能な開発のための教育」のこと

令和4年度第6回川崎町議会（12月定例会議）一般質問通告一覧表

その3

議員名	件 名	要 旨
5 手嶋 真由美	1. 公共施設の快適使用について	① 公共施設において、男性トイレにサニタリーボックスの設置状況は。 ② 前立腺がん、膀胱がんや出血の多い痔など、パット等を使用する方が使用しやすいように男性トイレにサニタリーボックスを設置すべきではないか。 ③ 女性トイレにナプキンを置く配慮はできないか。
	2. 行政の取り組みについて	① マイナンバーカードの申請受付から交付までの現状と時間外対応の現状は。 ② 受け取り方法についてはよく検討をして決めたのだろうが、現在は支障ないか。 ③ 感染症対策を兼ね、窓口で現金を扱わなくてすむように券売機を置いてみてはどうか。 ④ 高齢者向け緊急通報装置の申請状況と現状は。 ⑤ 携帯電話回線を使用した装置があるが、今後見直しは。
	3. こども家庭庁の政策について	① 出産・子育て応援交付金を活用した伴走型相談支援と経済的支援の今後の本町の取り組みは。 ② 「福岡県小児・AYA 世代がん患者在宅療養生活支援事業」があり、県内の一部市町村では、在宅介護サービスによる利用料を助成しています。本町でも取り組むべきではないか。
6 樋口 秀隆	1. 国の補助事業である「集落支援員制度」の導入、および活用の計画について問う。	① 去る10月に研修視察を行った、北海道美唄市での「集落支援員制度」は専任集落支援員、兼任集落支援員ともに、本町においても多きに有効で期待の出来るものであった。 ② 消滅自治体と目され、限界集落を抱えている本町では早急に何らかの手を打つべき時期に來ていると、総務委員長の報告にあったが、導入の考えと活用計画の有無を尋ねる。

・AYA 世代…「Adolescent and Young Adult 世代」の略で、15～39歳の思春期・若年成人の世代を指します。